

未来は、
もっと自由になる

多彩な講師による、
学生と社会人の垣根を超えた「実践知」という学び



PENTAS YAMANASHI

Program 2023



学びたい気持ちを
大切にしたい

PENTAS YAMANASHIで
未来は、もっと自由になる

山梨県立大学を中心に山梨大学、山梨英和大学、事業協働機関が協力して提供する学生と社会人の垣根を超えた地方創生人材の育成を図る実践的教育プログラムです。

5つの教育プログラムを展開し、様々な分野で活躍する多彩な講師による新たな「実践知」を学びます。



PENTAS YAMANASHI

ペンタスやまなし

令和2年度に本学が提案した教育プログラムが、文部科学省の「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業(COC+R)」に採択されました。「PENTAS YAMANASHI」は、山梨県立大学「VUCA時代の成長戦略を支える実践的教育プログラム」の事業通称名です。

PENTASは、夏に星形の花を無数に咲かせる常緑性の宿根草で、花言葉は「希望が叶う」「願いごと」「博愛」です。英語では星形の花が半球状に咲く様子から「Star cluster (星団)」とも呼ばれています。本事業を通して、受講生の皆さんが山梨の地からそれぞれの希望を叶えていくことを願って、この名称がつけられました。

目次

| | |
|---------|---------------------------|
| P.01-02 | PENTAS YAMANASHI概要 |
| P.03 | 申込み方法・受講料のご案内 |
| P.04 | VUCA科目 |
| P.05-06 | 観光高度化人材育成プログラム |
| P.07-08 | 地域づくり加速化人材育成プログラム |
| P.09-10 | ビジネス構想力・経営マインド醸成プログラム |
| P.11-12 | 多文化共生対応人材育成プログラム |
| P.13-14 | 次代を担うアントレプレナー養成プログラム |
| P.15-16 | PENTAS YAMANASHI開講科目一覧 |
| P.17-18 | PENTAS YAMANASHIカリキュラムツリー |



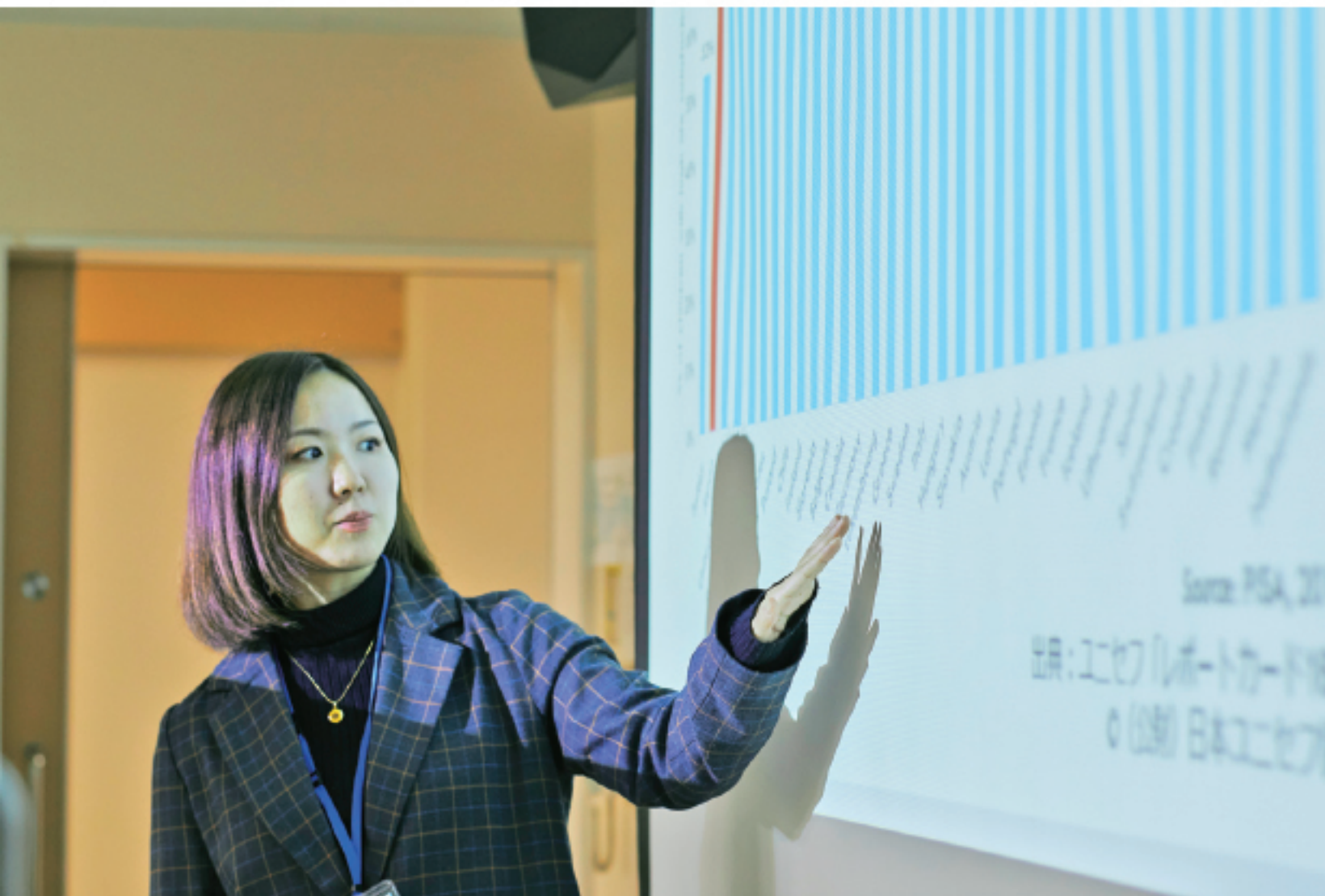
ARTとSCIENCEの 精神を兼ね備えた 創造的課題解決人材の育成

ARTとは？

自然を模範とし、美の精神で未来を創造する力

SCIENCEとは？

物事の本質を突き詰め、一般化する力



5つの実践的教育プログラム



参加大学学生

18単位以上

VUCA 科目3単位、学部等開講科目8単位、技能科目3単位、実践科目4単位

社会人等

10単位以上

VUCA 科目3単位、技能科目3単位、実践科目4単位

※各プログラムの VUCA 科目、学部等開講科目(参加大学 学生のみ)、技能科目、実践科目より所定の単位数を取得した者に修了証が授与されます。

修了要件は学生と社会人で異なります。

※「次代を担うアントレプレナー養成プログラム」は学部等開講科目はなく、学生・社会人ともに9単位以上を取得した者に修了証が授与されます。

※プログラム修了証は、事業協働機関とともに発行いたします。



申し込み方法・受講料のご案内

1科目より受講できます。

山梨県立大学

2023年度・2022年度 入学の方

履修登録期間中に、大学の案内に沿って履修登録を行ってください。

入学年度により、お申し込み方法が異なります。履修登録期間中に、お間違えのないようお申し込みください。

2021年度以前入学の方

履修登録期間中に、PENTAS YAMANASHIのホームページよりお申し込みください。
※下記のSTEPを、ご確認ください。

山梨大学

山梨大学履修登録期間中に、連携開設科目の履修登録を行ってください。

山梨英和大学

山梨英和大学履修登録期間中に、大学コンソーシアムやまなし経由(単位互換科目履修)でお申し込みください。

社会人等

PENTAS YAMANASHIのホームページよりお申し込みください。
※下記のSTEPを、ご確認ください。

※大学コンソーシアムやまなし協定加盟大学(参加大学以外の学生の方)

大学コンソーシアムやまなし協定加盟大学(単位互換科目履修)の学生は、大学コンソーシアムやまなし経由でお申し込みが可能ですが、プログラム修了証の対象ではありません。プログラム修了証の取得を目指す場合は、PENTAS YAMANASHIのホームページよりお申し込みください(受講料が必要となります)。

※ 社会人等・山梨県立大学2021年度以前入学の方 PENTAS YAMANASHI ホームページお申し込み方法

STEP1 メールアドレスの登録

受講者メニューはこちらから>>

山梨県立大学PENTAS YAMANASHI ホームページ「受講者メニュー」より、メールアドレスを登録してください。登録されたメールアドレスに、申込コードが発行されます。



STEP2 受講申込み・受付

受講者メニュー画面の「受講の申込み」より、氏名等必要事項の入力及び受講を申し込む科目の選択欄にチェックを入れてください。ご入力後、受講申込完了のご案内メールを確認してください。
なお、申込者が定員を超えた科目は受講できない場合もあります。受講が確定するまでしばらくお待ちください。

STEP3 受講確定の連絡・受講料の振込についてご案内及び入金確認

受講確定の連絡と受講料の振込についてメールでご案内いたします。期日までに指定の口座へお振込みください。

- ※振込手数料は本人負担となります。
- ※入金が確認できない場合は受講が出来ませんので、ご了承ください。
- ※お振込みの際、振込者の欄に「受講生コード/カナセイ/カナメイ」と入力・記載してください。

受講料
1単位 14,300円(税込)
2単位 28,600円(税込)

※山梨県立大学の学生は無料になります。

STEP4 受講確定後のお願い(顔写真の提出について)

受講時等におけるご本人様確認の為、顔が確認できるお写真の提出をお願いしております。受講者には、別途ご案内いたします。

STEP5 受講スタート

事前に、講義内容及び授業日程等はシラバスをご確認ください。

キャンセル・返金について

講座のお申込みをキャンセルする場合は、メール(cocr-pentas@yamanashi-ken.ac.jp)にてお問い合わせください。ご入金後の返金は致しかねますので、ご了承ください。

VUCA 科目

全プログラム共通科目

いくつもの困難を乗り越え、今を生き抜き、 果敢に挑戦を続ける県内外の多様な実践者たち

従来の常識が通用しない不確実な時代の中においても、様々なジャンルの現場で直面するいくつもの困難を乗り越え、今を生き抜いている人々や企業が存在します。その多様な実践者たちが講師として登壇します。これまでの講義では、県内外で活躍する実践者が、幅広く情報を集め、時代の流れを見極め、速やかに判断し実行する、その果敢に挑戦を続けている様、まさに現場で起こっているリアルを熱く語ってくれました。これらの講座を受講する皆さんが、この不確実な時代をしなやかに、したたかに生き抜くためのマインドとその技法の習得への第一歩となればと願っています。

実務家 教員

堀内 久雄 山梨県立大学 特任教授／プロジェクトコーディネーター／富士大石ハナテラス 広報本部長
水上 篤 山梨県立大学 特任教授／農業生産法人 (株)hototo 代表取締役
嶋津 幸樹 山梨県立大学 非常勤講師／英語教育起業家

VUCA時代のキャリアレジリエンス

担当講師：水上篤・杉山歩

必修2単位 配当年次1～4年生

VUCA時代:Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)において自らのキャリアを形成していくに際して困難に直面した時に、しなやかに対応していく能力が求められます。本科目では、社会の変化にしなやかに対応していくためのマインドのあり方、手法について学ぶことを目的とします。



地域のチャレンジ1

担当講師：堀内久雄・杉山歩

選択1単位 配当年次1～4年生

山梨県内で地域づくりの側面から様々な活動にチャレンジしているゲスト(自治体やNPOでの活動を通して日本から世界へ山梨の魅力を発信している方々)を招き、活動を成功に導いた原動力について学び、地域にありながらグローバルにチャレンジすることの意味について自ら考えて、地域資源の持つポテンシャルについて認識することを目的とします。

地域のチャレンジ2

担当講師：堀内久雄・杉山歩

選択1単位 配当年次1～4年生

山梨県内でビジネスの側面から様々な活動にチャレンジしているゲスト(山梨県の伝統産業、地場産業でありながら世界と勝負するプロダクトの開発に携わった方々)を招き、活動を成功に導いた原動力について学び、地域にありながらグローバルにチャレンジすることの意味について自ら考えて、地域産業の持つポテンシャルについて認識することを目的とします。

グローバルマインドとスキル

担当講師：嶋津幸樹

選択2単位 配当年次1～4年生

世界の教養を英語で学びグローバルマインドを身につけ、自己分析・自己探究を通して自らの学びを発信するスキルを育成します。英語「を」学ぶのではなく英語「で」自分のことと世界のことを探究することで、新しい視野や価値観を手に入れ、最終発表では探究したい教養テーマを自分の人生ストーリーと融合させ、5分間のプレゼンテーションで表現します。新しいマインドを手に入れてローカルにもグローバルにもインパクトを与えるプロジェクトを共に創りましょう。

地域しごと概論(経営マインド)

担当講師：手塚伸・今井久

選択1単位 配当年次1～4年生

山梨県には多種多様な「ものづくり企業」が展開している。その多くが、ハイテクノロジー・ハイスキル、オプティマルテクノロジー・オプティマルスキルを強みとして、国内だけではなく海外においても存在感を発揮しています。経営者の方々の現場からの生の声や受講者への期待を通して、山梨県産業の多様さ・奥深さを理解するとともに、現実の仕事を実感することにより、今後のキャリアを構想するに当たっての基本的な知識や精神的な糧を得ることを目的とします。

地域の豊かさ

担当講師：今井久

選択2単位 配当年次1～4年生

日本の一地方である「山梨県」の特徴ある地域資源に注目し、それらと豊かさを関連付け、山梨県の豊かさがどのようなものなのかを、「エコロジカル・フットプリント」「健康寿命」「ものづくり」「農業」「ワイン」「水」の6つに注目し、山梨県におけるそれらの位置付けと、それぞれがどのように地域の豊かさに関連しているのかを考えていくことを目的とします。

問題発見の技法

担当講師：佐藤文昭

選択1単位 配当年次1～4年生

地域社会の問題は、複雑化・複合化し、目に見えている出来事も、実は様々な要素が複雑に絡み合っていて生じています。こうした出来事が「なぜ」、「どのよう」に起こっているのかを、データやディスカッションを通じて一つ一つ解き明かしていくことにより、根本にある問題点はなにかを見つけるための技法を指導します。それにより、今後、様々な分野における学修の基盤となる「問いを立てる力」を身に付けることを目的とします。

観光高度化人材 育成プログラム

山梨の自然・文化・歴史・コミュニティへの深い理解 地域の人々の思いをつなぎ合わせて

観光には、地域の価値や魅力を、未来に紡いでいく力があります。本プログラムでは、観光を創造するために必要な、自然・文化・歴史・コミュニティへの深い理解、地域の魅力を伝えていくためのスキル、地域産業の高付加価値化、持続可能な観光地のデザインやマネジメントの技法などを、多様な経験を持つ実務家とともに学んでいきます。歴史や経験から学び、観光の本質的な意味を理解し、地域の人々の思いをつなぎ合わせて、豊かで美しい山梨の観光を一緒につくっていきませんか。



プログラムの概要

地域資源の活用方法を学び観光の高度化を図ることができる人材を育成するとともに、新たな地域資源を対象に教育プログラム化し、実務家や専門家から本県の自然・歴史文化財の活用方法を学んでいきます。

- 地域資源を活用した先進事例の紹介
- ワイン県ならではのワイン関連科目
- 自然環境のマネタイズ手法を学び、自然文化からの価値創造を図る
- 観光業で活かせる語学力とホスピタリティマインドの醸成

プログラム責任者

安藤 勝洋 山梨県立大学 国際政策学部 教授

仲田 道弘 山梨県立大学 特任教授／プログラムコーディネーター
公益社団法人やまなし観光推進機構 理事長

高野 登 人とホスピタリティ研究所 代表
(元ザ・リッツ・カールトン・ホテル・カンパニー日本支社長)

新井 達司 山梨通訳ボランティアネット 会長／日本ソムリエ協会 ワインエキスパート

長谷部 賢 (一社) 日本ソムリエ協会 理事

瀬戸川礼子 経営ジャーナリスト／中小企業診断士

実務家教員

技能科目



地域資源の保全と活用

担当講師：堀内久雄・杉山歩

必修2単位 配当年次1～4年生

山梨県には豊かな観光資源(文化と自然)があり、持続的な観光開発には自然環境、文化資源を保全しながら開発を進めていく必要があります。多彩なゲスト講師をお招きし、実際に行っている活動についてお話を伺いながら、自らどのように行動していくか考え、自然や文化の保全と観光をどのようにバランスさせていくかについて理解してもらうことを目的とします。



料理とワインのマリアージュ

担当講師：長谷部賢・堀内久雄・杉山歩

選択1単位 配当年次1～4年生

ワインと料理には密接な関係があり、適切なワインと料理を選択することで相乗効果が生まれ、相互を引き立たせることができます。本講義では、基本的な組み合わせのルールについて理解してもらうとともに、山梨産のワインと食材を活用して実際に料理とワインの組み合わせ方について体験的に学ぶことを目的とします。

実践科目



通訳入門実践

担当講師：新井達司
選択1単位 配当年次1～4年生

地域の観光資源について、その魅力や感動を英語で力強く伝える通訳案内ができることを目標とします。今年度は、「日本ワイン」、「信玄公祭り」という山梨県が誇る2つの大きな観光資源を取り上げ、それぞれ“日本ワインの味わい表現”、“信玄公祭りの外国人ご案内手法”というテーマに落とし込んで、参加型の演習を行います。山梨県の地域通訳案内士を目指す方、また通訳ガイド資格取得後の演習機会としてお勧めです。

ネイチャーガイド演習1

担当講師：吉田均
選択1単位 配当年次1～4年生

山梨県には、世界文化遺産やユネスコエコパークなど、自然の美しさはもちろん、多様な歴史や文化を色濃く残す山岳地域が広がっています。ネイチャーガイドをキーワードに、山岳信仰などの地域の歴史や文化なども紹介しながら、季節に合った多様な視点で、その現代的な意義や概要を学びます。また実際に県内で実施されているネイチャーツアーに参加し、体験的な学習を行います。



実用中国語

担当講師：賀南
選択1単位 配当年次1～4年生

中国語圏の観光客に焦点を当てた、実践的なガイド研修を行います。観光案内に必要な基本的なやり取りを中心に、本県をガイドする際に使用頻度が高い単語、基本文型、そして会話時のポイント等を学んでいきます。特に実践性を重視し、県内の河口湖エリアのスポットを想定し、通訳案内が可能となることを目標とします。

ネイチャーガイド演習2

担当講師：吉田均
選択1単位 配当年次1～4年生

ネイチャーガイドをキーワードに、自然環境や歴史文化財を、多様な視点でのツアーを通じて学びます。特に「甲武信ユネスコエコパーク」内でのネイチャーツアーの企画立案と運営の補佐ができる実践的学習を目標とします。当日は、日本遺産：御嶽昇仙峡アシスタントガイド研修に参加することで、その企画や実施方法を体験的に学びます。



やまなしワイン入門講座

担当講師：長谷部賢・堀内久雄・杉山歩
選択1単位 配当年次1～4年生

日本の産業ワイン発祥の地であり、日本を代表するワイン産地である山梨県ですが、どんな所が評価されているのかすぐに答えられる人は少ないと思います。本講義では山梨ワインの魅力について座学と現地での体験・視察を通して、産業・観光の両面から学びます。



オンライン・オンデマンド配信対応講義

日本ワイン歴史マイスター養成講座

担当講師：仲田道弘・安藤勝洋
選択1単位 配当年次1～4年生

山梨県の地域資源として産業・観光分野で注目を集める「日本ワイン」をテーマに、明治期日本ワインに携わった人物にフォーカスを当てた学びです。日本のワインの歴史について学び、キャリアに活かしたい方を対象とします。ワインに関する新たな視点・知識を獲得し、自身の仕事・キャリアをより創造的なスタイルにスケールアップすることを目的とします。

おもてなしマイスター養成講座

担当講師：高野登・安藤勝洋
選択1単位 配当年次1～4年生

「おもてなし」とは、相手に自分の心を寄り添えて対話をする姿勢そのものであり、心は相手に見えなくても、心遣いや心がけ、心構えはちゃんと伝わります。「何を以って何を為す」のかを常に心に思い描くということ、サービス・ホスピタリティの意味を理解し、さらにブランディングや付加価値創造について事例を中心に学んでいきます。また、付加価値創造を生み出すための人材育成や組織経営のあり方についても学びます。
※(公社)やまなし観光推進機構 連携講座

観光実践マネジメント講座

担当講師：瀬戸川礼子・安藤勝洋
選択1単位 配当年次1～4年生

経営ジャーナリスト・中小企業診断士である講師が約30年にわたる取材の中で培った知見を、現役の女将(おかみ)さんおよびクレーム対応のプロとともに紹介していく講義となります。観光サービス業をはじめ、あらゆる事業に欠かせない高付加価値化。この土台となる考え方と具体的な実践マネジメント方法を、良い会社の事例とともに学びます。
※(公社)やまなし観光推進機構 連携講座

まちづくりの思想と技術 ※

担当講師：田中友悟
選択2単位 配当年次1～4年生

ローカルデザイン実践演習 ※

担当講師：田中友悟
選択1単位 配当年次1～4年生

事業づくりの技法 ※

担当講師：佐野信也
選択1単位 配当年次2～4年生

※P.07-08 地域づくり加速化人材育成プログラム 技能科目・実践科目を参照ください。

地域づくり加速化人材 育成プログラム

地域社会についての理解、問題の発見、政策や事業の立案 意欲ある学生と社会人が集まる場となることを願って

地域づくりには、地域社会についての理解、問題の発見、政策や事業の立案、多様な主体とのコミュニケーション、といったさまざまな要素があります。こうした内容について、現場での実践経験の豊富な講師陣とともに学ぶことができるのが本プログラムです。公務員や地域での仕事を志す学生のみなさんに積極的に受講していただきたいです。また、地域に関わる社会人のみなさんにもぜひ受講していただきたい内容です。本プログラムが意欲ある学生と社会人が集まる場となることを願っています。



プログラムの概要

地域づくりの中心を担い、社会変革力の醸成を担う事ができる人材の育成を目的に、更なる地域住民との交流・対話の場を設け、実践的な授業を展開していきます。

- 高い志をもった公務員の育成
- ハイレベルなコンピテンシーを身に付けた人材の育成
- 地域の課題を発掘する手法の習得
- 実践的な企画立案能力の醸成



プログラム責任者

箕浦 一哉 山梨県立大学 国際政策学部 教授

佐藤 文昭 山梨県立大学 特任教授／プログラムコーディネーター
公益財団法人山梨総合研究所 調査研究部長

実務家教員

田中 友悟 山梨県立大学 特任助教／一般社団法人山梨市ふるさと振興機構代表理事

佐野 信也 株式会社 CCA 代表取締役

保坂 久 元南アルプス市総合政策部理事

澤 伸恭 中小企業診断士／山梨大学 特任教授

技能科目



ワークショップデザイン

担当講師：田中友悟
選択2単位 配当年次1～4年生

複雑化する社会に向き合うためには、立場や主義主張を超えたコミュニケーションによる課題解決や新しい問題設定の力が必要となります。社会課題解決のためのコミュニケーション能力の習得を目的として、参加・共創型社会に求められるワークショップデザインの技術・姿勢を実践的に学び、効果的な対話の場をつくる能力を身につけます。



まちづくりの思想と技術

担当講師：田中友悟
選択2単位 配当年次1～4年生

地域課題の解決には、問題を捉えて構造化する分析力、資源をつなぎあわせて価値をうみだす編集力、活動を事業へと育てていく企画力など、複合的な能力が求められます。世間一般には抽象的とされる「まちづくり」という概念を捉えなおし、私たちの身近な行為である「作る」と「使う」の視点から私とまち(地域)を結ぶまちづくりの技術・姿勢を学びます。

実践科目

事業づくりの技法

担当講師：佐野信也
選択1単位
配当年次2～4年生

地域づくりのための新たな事業を生み出すためには、それを生み出す人の願いや想いが中心であることが大切です。本科目では、ひとり一人の願いや想いから自分軸を見つけ、そこから社会とのつながりの中で他者を巻き込みながら新たな事業を起こしていくためのマインドとスキルの基礎を身に付け、それを現実化することを目的とします。

事業づくり実践演習

担当講師：澤伸恭・佐藤文昭
選択1単位
配当年次2～4年生

様々な地域課題を解決するためには、新たな事業を企画しそれを実践していくためのスキルとマインドが求められます。受講者の地域課題や興味関心をテーマとし、新たな事業を企画立案・試行することを通じて、事業を生み出すためのプロセス及び手法を実践的に指導します。

政策づくりの技法

担当講師：保坂久
選択1単位
配当年次2～4年生

主に、自治体への就職を考えている学生や若手自治体職員を対象に、自治体政策担当者の視点から、ワークショップ形式により企画政策を立案するのに必要となる基礎的な知識や考え方を指導します。

政策づくり実践演習

担当講師：保坂久
選択1単位
配当年次2～4年生

モデル自治体について、統計データ他の情報を収集分析して課題を抽出し、現場のヒアリングなどの調査を行い、取り組み可能な問題点を探します。その問題点をどう改善するかアイデアを出しあい、具体的な企画案を通じて政策づくりのプロセスを学ぶとともに、相手に伝わるプレゼンテーションを考えます。

ローカルデザイン実践演習

担当講師：田中友悟
選択1単位
配当年次1～4年生

地域課題の解決には、問題を捉えて構造化する分析力、資源をつなぎあわせて価値をうみだす編集力、活動を事業へと育てていく企画力など、複合的な能力が求められます。「まちづくり」「デザイン」の思考法をもとに実際の地域課題の現場に入って企画提案を試みることで、VUCA時代に必要とされる実践的な思考法やプロジェクト立案力を身につけることを目指します。



ビジネス構想力・経営マインド 醸成プログラム

第一線で活躍する実務家教員とともに
新たな経営マインド、新たにビジネスを構想するスキルを

いままでのビジネスがそのまま通じない時代になりました。しかし、これは新たなビジネスを考える機会だとポジティブに考えることもできます。前向きに自らをアップデートすることを楽しむ、というのも良いのではないのでしょうか？ 大学はデジタルネイティブな学生、実務経験のある社会人、実践経験豊富な講師など様々なバックグラウンドを持つ人が集まるコミュニティです。授業は、参加者と一緒にワークショップ形式で課題解決するなど実践的・具体的な内容となっています。どうか多くの皆さんに参加していただきたいと思います。



プログラムの概要

県の基幹産業である製造業等において求められる人材を育成するため、実務家教員を最大限活用し、新規でビジネスを構想する力を養うとともに、経営マインドの醸成を図ります。

- 企業がチャレンジしている経営革新の紹介
- 事業計画の作成や
イノベーション創生までの実践的手法
- トレンド予測やブランディング等、
ビジネス構想力の醸成

プログラム責任者

| | |
|-------|--|
| 八代 一浩 | 山梨県立大学 国際政策学部教授／地域人材養成センター センター長 |
| 手塚 伸 | 山梨県立大学 特任教授／プログラムコーディネーター 公益財団法人やまなし産業支援機構 理事長 |
| 今井 久 | 山梨県立大学特任教授／公益財団法人山梨総合研究所 理事長 |
| 内田 研一 | (一社) 微細加工工業会事務局長 山梨県中小企業サポート連携拠点統括マネージャー／ Forbes Japan Small Giants 審査委員長 |
| 中矢 一虎 | 中矢一虎法務事務所 (司法書士・行政書士) 代表 |
| 家安 香 | Edelkoort East 株式会社代表取締役 |
| 田子 學 | 株式会社エムテド代表取締役 アートディレクター／デザイナー |
| 中村 光良 | サントリープロダクツ株式会社天然水南アルプス白州工場 企画部長 |

実務家教員

技能科目

企業がチャレンジする経営革新

担当講師：内田研一・手塚伸・八代一浩
必修1単位 配当年次1～4年生

経営環境の不確実性等に対処するため、企業は常に経営革新を行っていく必要があります。県内企業を中心としたケーススタディ(事例研究)を通して、企業の経営革新の意義とその手法について学んでいきます。特に、研究開発、ブランディング、マーケティング等、事業成功のキーとなる事項に着目し、講師と受講者とのディスカッションを通して理解を深めていきます。

国際貿易実務

担当講師：中矢一虎・今井久・手塚伸
選択1単位 配当年次1～4年生

貿易実務の基本体系知識について、演習を通して、海外営業の基本を習得します。前半は、講師自身の貿易経験や貿易アドバイザーとしての相談から実際の貿易業務の現場を知ることから始め、輸出と輸入の重要なルールや貿易関係情報の読み方、さらにコストの計算まで、貿易取引に必須の知識を網羅します。後半は海外営業の具体的な取り組みとして、海外取引先に対する対応や輸出代金回収リスク・外国為替相場変動リスクの回避方法を学び、輸出用サンプル出荷から正式受注までの実務についても事例を通して習得します。

後援：独立行政法人日本貿易振興機構
山梨貿易情報センター

JETRO
日本貿易振興機構(ジェトロ)

令和5年度 新規開講科目！地域の企業との連携講座

金融リテラシー向上講座～お金の過去・現在・未来～

担当講師：堀内久雄・手塚伸・今井久
選択1単位 配当年次1～4年生

貨幣を巡る様々な考察を通じて、その本質に迫るとともに、現代社会において様々な金融機関が貨幣を用いてどのような活動を行ってきたのか、それぞれの歴史、現状、将来展望を学びます。こうした学びの中から、私たちの貨幣との向き合い方を深く洞察し、金融リテラシーを向上させるとともに、地域経済の活性化に生かすことのできる人材を育成することを目的とします。

本科目は、(株)山梨中央銀行の寄付により運営するもので、同行の全面的なご協力と、人材のご提供を得て進めていきます。

付加価値を生む地域資源の保全とブランド化

担当講師：中村光良・安達義通
選択1単位 配当年次1～4年生

山梨の地域資源である「水」をテーマに、水循環や保全の実例を通じた理解とその資源を価値創造に繋げる取組を学び、自らが地域資源の価値創造を考えることでSDGs時代の地域創生人材の育成を目指します。本講義の講師は、サントリーグループ(本社、白州工場を含む)の社員(課長クラス)を中心に行います。

実践科目



事業計画づくりワークショップ

担当講師：内田研一・手塚伸・今井久
選択1単位 配当年次2～4年生

VUCA時代のキャリア形成において、組織において新規事業を立ち上げる際あるいは起業時に、様々な要素を勘案した有効かつ創造的な事業計画を構想できる能力は極めて重要です。事業計画策定の際に求められる、事業理念の構築、マーケットリサーチ、商品設計、資本政策、ブランディングなど、一連の事業計画策定の基礎的な手法を演習形式で学びます。

トレンド予測の手法

担当講師：家安香・手塚伸・今井久
選択1単位 配当年次1～4年生

マーケティングの入口で必要となる未来予測は極めて重要なステップですが、VUCAの時代にあってこれを的確に捉えることは極めて難しいものの、重要かつ必須の課題となっています。不確実な時代にあっても、中長期的なトレンドを如何に予測していくか、これをもとにどのような未来戦略を描いていくかに関し、有効な知識とスキルを習得することを目的とします。

イノベーション創造の基礎と実践

担当講師：田子學・手塚伸・今井久
選択1単位 配当年次2～4年生

企業経営の現場において、『斬新な』アイデアはそう簡単に浮かんできません。しかし、手持ちの情報であっても、掛け合わせのコツや発想のプロセスを実践することで面白いアイデアやビジネスに変貌(イノベート)させることが可能となります。こうした新しいアイデアを発想する過程、それをイノベートするスキルを具体例やワークを交えながら学び、イノベーションを創造できる思考体系を身につけていきます。

ブランディング基礎と実践

担当講師：田子學・手塚伸・今井久
選択1単位 配当年次2～4年生

企業経営に必要なブランディングの基礎知識と実践する際の思考方法や具体的手法を学びます。特に中小企業に不足しがちな精度の高い新事業創造力、実行力の高いブランディング人材の育成方法、デザイン・広報戦略など、ブランド構築の手法について、講座・ワークショップで体験し学び、受講者が高いブランディング能力を習得することを目的とします。

企業におけるレクチャーと現場研修

担当講師：今井久・手塚伸
選択1単位 配当年次1～4年生

山梨県内には多様なものづくり企業が、身近な経済社会のみならず、グローバルな経済社会の循環に必要な製品・サービスを提供しています。こうした業の現場に赴き、経営者等から企業活動の理念や概要を伺うと同時に、生産の現場を視察し、ものづくりの仕組み、戦略を体感します。



多文化共生対応人材 育成プログラム

「共生」への道のり

多様な受講者と共に新しい社会にむけた学び

グローバル化による国境を越えた人・物の移動の活発化と相俟って、日本社会は「多文化共生社会」への変革を迫られています。このプログラムの目的は、日本社会の多文化・多様性に関わる複雑な現状と課題を理解し、多様な背景を持つ人々と協働・共生するための実践的な能力を備えた「多文化共生対応人材」の育成にあります。教育、保健、医療、福祉の専門職は勿論、すべての職業で必要とされる能力であり、まさに現代的教養と言ってよいでしょう。「共生」への道のりは厳しく遠いのが現実ですが、多様な受講者と共に新しい社会にむけた学びを深めましょう。留学生も大歓迎です。



プログラムの概要

医療・福祉・教育の現場の国際化・多文化化の課題を理解し、解決するための方策を見出すことのできる人材を育成します。

- 多文化共生の現場を訪問
- 多様な背景をもつ人々とのコミュニケーション力の醸成
- 芸術をとおした多様な人々との協働の体験
- 多文化化する保健・医療・福祉現場で活躍できる人材育成

プログラム責任者 長坂 香織 山梨県立大学 特任教授

実務家教員 沢田 貴志 神奈川県勤労者医療生活協同組合港町診療所所長
錦織 信幸 グローカルソリューションズ 代表／世界保健機関(WHO)コンサルタント
新居みどり (特非)国際活動市民中心(CINGA)コーディネーター
ピッチフォード理絵 (特非)青少年自立援助センター 多文化コーディネーター
山野 靖博 俳優／声楽家
中原 和樹 舞台演出家／脚本家

技能科目

多文化共生地域課題2

(多文化社会における対人援助／外国人と人権)

担当講師：新居みどり・長坂香織
必修2単位 配当年次1～4年生

多文化化する地域における外国人住民の現状を知り、その諸課題について理解します。そして、世界につながる地域社会の一員として、多文化共生社会の実現にむけた方途について考察し実践する力を身につけていきます。

多文化社会とことば

担当講師：長坂香織
選択1単位 配当年次2～4年生

多文化共生社会／異文化コミュニケーションにおける複雑に絡み合った、3つの壁「ことば、文化、制度」の内、「ことばの壁」に焦点をあて、乳幼児期からの言葉の発達と母語・継承語教育を含めた、多文化共生社会における言語支援について理解し、多文化共生に向けて、その知識を仕事や人生などにどのように活かすか、自分には何ができるのか考えることを目的とします。

多文化共生地域課題1(山梨県の多文化化)

担当講師：長坂香織
選択1単位 配当年次1～4年生

18,000人を超える外国人の方が山梨県に在住しており、母国と異なる文化やルールの中で様々な不安や悩みを抱えながら生活しています。多文化共生の各分野で活躍されているゲスト講師から実際の現場での取り組み内容等を学び、全ての外国人を孤立させることなく、社会を構成する一員として受け入れていくという視点に立ち、多文化共生社会の実現に向けた課題やその解決策等を考察し理解することを目的とします。

実践科目



芸術活動をととした多様性協働プロジェクト

担当講師：山野靖博・中原和樹
選択2単位 配当年次1～4年生

自立した個人として他の個人と向き合い、対話し、それぞれの立場と役割を受け入れ合うことで、独りでは到達し得ない演劇創作の体験を目指します。自己の内省と他者への開示、他者の受け入れを軸として表面上ではない深い対話を進めていき、社会的レイヤーから切り離された人間同士としての交流と繋がりを構築することが必要となり、自分も生き、相手も生きるという道を探求し、自身の観点を広げ、鋭く成長させていきます。

多文化共生を目指した地域課題プロジェクト

担当講師：錦織信幸・長坂香織・杉山歩
選択1単位 配当年次1～4年生

1990年の入管法改正から在留外国人の急激な増加がみられ、多文化共生社会に向けた取り組みが数多く見られるようになってきましたが、地域の多文化共生は進んでいるとは言い難いのが現実です。地域の多文化共生の現状と課題を理解し、多文化共生を進展させてきた全国の好事例を学び、多文化共生に資する対話型プロジェクトの企画・運営(実施)の方法について理解し、実際に体験していきます。

多文化対応人材育成演習(保健・医療・福祉)

担当講師：沢田貴志
選択1単位 配当年次2～4年生

国境を越えた人の移動が活発化するグローバル化の進行の中、保健・医療・福祉の各分野においても外国人住民の、人として、また生活者としての権利の保障がますます重要となっています。日本での現状と課題を理解し、課題解決に向けた具体的な対応・取組みを考え、専門職としての実践ができることを目的とします。

保健医療福祉における文化理解

担当講師：錦織信幸
選択1単位 配当年次2～4年生

病を経験するすべての個人がそれぞれ固有の社会文化的背景を抱えており、他者を理解する際の前提条件として、相手がよって立つところの「文化」を理解することから始めなければいけない、より広い意味での文化理解を取り扱います。他者の文化を探索し理解することから病の経験をとらえる医療人類学的なアプローチについて学び、その延長線上に、多文化共生社会における文化理解への道筋を見出していくことを目的としています。



多文化共生の現場を歩く

担当講師：長坂香織
選択1単位 配当年次1～4年生

多文化共生に関わる現場に足を運び、実際に見て、その現場の方の話を聴くことを通して、多文化共生の現状と課題を肌で感じ、理解します。また、それらの課題解決に向けた現場の対処について学び、多文化共生を自分事として考える姿勢を身につけます。

多文化対応人材育成演習(教育)

担当講師：ピッチフォード理絵
選択1単位 配当年次2～4年生

日本語指導が必要な全国の公立小学校～高等学校に在籍する外国人児童生徒や海外にルーツを持つ日本国籍者の多くは、一時的な日本滞在ではなく今後も日本に住み続け将来日本社会の一翼を担うこととなります。彼らのおかれた環境、背景を理解し、国、自治体、地域、学校の取り組みを知り、彼らの成長を支えるために組織として、また個人として何ができるか考える力を養います。



次代を担うアントレプレナー 養成プログラム

一流のマインドセットとスキルセットに触れる 起業家精神溢れる次代の担い手へ

今後10年、20年の間に多くの仕事が無くなると言われる一方、創造性や協調性が必要な業務は今後も残り続けると言われています。本プログラムは起業に関わる世界のトレンドを学び、そのマインドセットを体得する事を目的としますが、その課程で創造性と協調性を学ぶ事が最も大切と考えています。創造力を駆使し課題解決プランを描き、メンターと協調してのブラッシュアップ、プレゼン。本プログラムは自身の専門分野での可能性を大きく伸ばし、未来を創造します。



プログラムの概要

自らの課題をビジネスの手法で解決する能力を養い、「起業家精神」を有する人材を養成するとともに、学生と社会人が相互に学び合い、新たな視点で事業を構想することのできる場を提供していきます。

- 起業家（実務家教員）による実践的な授業
- 世界で通用するビジネススキルの獲得
(山形大学アントレプレナーシップ育成プログラムの活用)
- ビジネスプランコンテストへの出場とマルチステークホルダーによるメンタリング



プログラム責任者

杉山 歩 山梨県立大学 国際政策学部 教授/地域人材養成センター教育プログラム長

戸田 達昭 山梨県立大学 特任准教授/プログラムコーディネーター
ヴィジョナリーパワー株式会社代表取締役 CEO

齊藤 浩志 山梨県 リニア未来創造局 リニア未来創造・推進課
ビジョン推進・未来創造担当 課長補佐

実務家教員

技能科目

アントレプレナーシップとスキル

担当講師：戸田達昭

選択2単位 配当年次1～4年生

国内における起業家教育で極めて高い評価を得ている山形大学と連携し、各地で活躍されている方々の取り組みをビデオコンテンツで学び、優れた起業家のマインドセット、スキルセットに触れるとともに、履修生徒内でチームを作り、具体的なビジネスモデルを構築し実践をしていきます。理論と実践の両輪で、地方創生の担い手たる起業家の育成を目的としています。



グローバルビジネススキル

担当講師：戸田達昭

選択1単位 配当年次1～4年生

グローバルで活躍している方の活動を、ビデオコンテンツの視聴と担当教員による解説を通して、世界で戦えるビジネススキルを学びます。事業戦略、知的財産の活用、マーケティング、ファイナンス、M&Aをテーマとした一流の取り組みや世界一の大学併設インキュベーターであるDMZとの連携により英語でのコンテンツに触れ、グローバルビジネススキルの向上も目的としています。



実践科目

アイデア共創実践

担当講師：戸田達昭・杉山歩

選択1単位 配当年次1～4年生

自分がどのような社会を作っていきたいのか(よりよい社会を作っていきたいのか、あるいは課題を解決したいのか)、事業を通じて実現するのが起業です。多くの先輩起業家や専門家たちをメンターとして迎え、事業をデザインしていく方法とそれを相手に伝える方法(プレゼンテーション)を学び、実践することを目的としています。



ビジネス共創実践

担当講師：齊藤浩志

選択2単位 配当年次1～4年生

『「自分なりの視点」で物事を見て、「自分なりの答え」を導き出す』。それこそがVUCAといわれる不確実性が高いこの時代において、どんな逆境に遭遇したとしても独自に生きていく力になります。「Mt.fujiイノベーションキャンプ」への参加を通じて、社会に存在する課題を自分ごととして捉える課題の発見力や共感力を育むとともに、不確実性の高い環境下でも未来創造や課題解決に向けた行動を起こしていくための精神と態度を学ぶ機会とします。



※ 山梨県で毎年9月に開催されている短期集中型のビジネスアクセラレーションプログラム「Mt.fujiイノベーションキャンプ」に、全日程での参加となります。自ら考えたビジネスプランについて、メンターである起業家や起業家支援の専門家、協創パートナーである民間企業の新規事業担当の方々との議論や対話を通じてブラッシュアップし、最後のイノベティブビジネスプランコンテストで発表します。

PENTAS YAMANASHI

開講科目一覧

VUCA 科目 (全プログラム共通科目)

| 科目分類 | レベル | 科目名 | 担当講師 | 開講時期 | 選択/必修 | 最低必修 単位 | 配当年次 | 単位数 | 授業 形式 | 連携開設 科目 | コンソ 単位互換 |
|------------|-------------------|---------------------------|---------------|------|-------|------------|------|-----|----------|------------|-------------|
| VUCA 科目 | 2000 基礎 (汎用) | VUCA時代のキャリアレジリエンス | 水上 篤 杉山 歩 | 4月 | 必修 | 3単位 | 1~4 | 2 | 講義 | ○ | ○ |
| | 2000 基礎 (汎用) | 地域のチャレンジ 1 | 堀内 久雄 杉山 歩 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 2000 基礎 (汎用) | 地域のチャレンジ 2 | 堀内 久雄 杉山 歩 | 12月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | グローバルマインドとスキル | 嶋津 幸樹 | 12月 | 選択 | | 1~4 | 2 | 講義 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | 地域しごと概論 (経営マインド) | 手塚 伸 今井 久 | 4月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | 地域の豊かさ | 今井 久 | 4月 | 選択 | | 1~4 | 2 | 講義 | ○ | ○ |
| | 4000 基幹 (汎用) | 問題発見の技法 (旧: 提案書作成のためのスキル) | 佐藤 文昭 | 4月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |

観光高度化人材育成プログラム

| 科目分類 | レベル | 科目名 | 担当講師 | 開講時期 | 選択/必修 | 最低必修 単位 | 配当年次 | 単位数 | 授業 形式 | 連携開設 科目 | コンソ 単位互換 |
|---|-------------------|----------------------------|------------------------|------|-------|------------|------|-----|----------|------------|-------------|
| 学部等開講科目については、PENTAS YAMANASHIホームページより教育課程表及び、山梨県立大学シラバスをご覧ください。 | | | | | | | | | | | |
| 技能 科目 | 4000 基幹 (汎用) | 地域資源の保全と活用 | 堀内 久雄 杉山 歩 | 4月 | 必修 | 3単位 | 1~4 | 2 | 講義 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | 料理とワインのマリアージュ | 長谷部 賢 堀内 久雄 杉山 歩 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 2000 基礎 (汎用) | まちづくりの思想と技術 (旧: 地域課題解決) | 田中 友悟 | 11月 | 選択 | | 1~4 | 2 | 講義 | ○ | ○ |
| 実践 科目 | 4000 基幹 (汎用) | ローカルデザイン実践演習 (旧: 地域課題解決演習) | 田中 友悟 | 7月 | 選択 | 4単位 | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | 事業づくりの技法 (旧: 地域課題創造的解決演習) | 佐野 信也 | 6月 | 選択 | | 2~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 5000 基幹 (専門分野) | 通訳入門実践 | 新井 達司 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 5000 基幹 (専門分野) | 実用中国語 | 賀 南 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | ネイチャーガイド演習 1 | 吉田 均 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | ネイチャーガイド演習 2 | 吉田 均 | 11月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 6000 応用 | 日本ワイン歴史マスター養成講座 | 仲田 道弘 安藤 勝洋 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 2000 基礎 (汎用) | おもてなしマスター養成講座 | 高野 登 安藤 勝洋 | 11月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 2000 基礎 (汎用) | 観光実践マネジメント講座 | 瀬戸川 礼子 安藤 勝洋 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 1000 入門 | やまなしワイン入門講座 | 長谷部 賢 堀内 久雄 杉山 歩 | 6月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |

地域づくり加速化人材育成プログラム

| 科目分類 | レベル | 科目名 | 担当講師 | 開講時期 | 選択/必修 | 最低必修 単位 | 配当年次 | 単位数 | 授業 形式 | 連携開設 科目 | コンソ 単位互換 |
|---|-------------------|------------------------------|---------------|------|-------|------------|------|-----|----------|------------|-------------|
| 学部等開講科目については、PENTAS YAMANASHIホームページより教育課程表及び、山梨県立大学シラバスをご覧ください。 | | | | | | | | | | | |
| 技能 科目 | 5000 基幹 (専門分野) | ワークショップデザイン (旧: コミュニケーション手法) | 田中 友悟 | 4月 | 選択 | 3単位 | 1~4 | 2 | 講義 | ○ | ○ |
| | 2000 基礎 (汎用) | まちづくりの思想と技術 (旧: 地域課題解決) | 田中 友悟 | 11月 | 選択 | | 1~4 | 2 | 講義 | ○ | ○ |
| 実践 科目 | 3000 基礎 (専門分野) | 事業づくりの技法 (旧: 地域課題創造的解決演習) | 佐野 信也 | 6月 | 選択 | 4単位 | 2~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | 政策づくりの技法 (旧: 地域づくり人材育成講座) | 保坂 久 | 6月 | 選択 | | 2~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 4000 基幹 (汎用) | ローカルデザイン実践演習 (旧: 地域課題解決演習) | 田中 友悟 | 7月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 5000 基幹 (専門分野) | 事業づくり実践演習 (旧: 地域づくり人材育成演習 1) | 澤 伸恭 佐藤 文昭 | 10月 | 選択 | | 2~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 5000 基幹 (専門分野) | 政策づくり実践演習 (旧: 地域づくり人材育成演習 2) | 保坂 久 | 11月 | 選択 | | 2~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |

科目についての詳細・講義日程及び、各プログラムの教育課程表につきましては
PENTAS YAMANASHI ホームページ(プログラム紹介・科目紹介)をご覧ください。



ビジネス構想力・経営マインド醸成プログラム

| 科目分類 | レベル | 科目名 | 担当講師 | 開講時期 | 選択/必修 | 最低必修 単位 | 配当年次 | 単位数 | 授業 形式 | 連携開設 科目 | コンソ 単位互換 |
|---|-------------------|--------------------------|------------------------|------|-------|------------|------|-----|----------|------------|-------------|
| 学部等開講科目については、PENTAS YAMANASHIホームページより教育課程表及び、山梨県立大学シラバスをご覧ください。 | | | | | | | | | | | |
| 技能 科目 | 2000 基礎 (汎用) | 企業がチャレンジする経営革新 | 内田 研一 手塚 伸 八代 一浩 | 6月 | 必修 | 3単位 | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | 付加価値を生む地域資源の保全とブランド化 | 中村 光良 安達 義通 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | 金融リテラシー向上講座～お金の過去・現在・未来～ | 堀内 久雄 手塚 伸 今井 久 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 5000 基幹 (専門分野) | 国際貿易実務 | 中矢 一虎 今井 久 手塚 伸 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| 実践 科目 | 2000 基礎 (汎用) | 事業計画づくりワークショップ | 内田 研一 手塚 伸 今井 久 | 12月 | 選択 | 4単位 | 2~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | トレンド予測の手法 | 家安 香 手塚 伸 今井 久 | 10月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 4000 基幹 (汎用) | イノベーション創造の基礎と実践 | 田子 學 手塚 伸 今井 久 | 11月 | 選択 | | 2~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 4000 基幹 (汎用) | ブランディング基礎と実践 | 田子 學 手塚 伸 今井 久 | 10月 | 選択 | | 2~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 5000 基幹 (専門分野) | 企業におけるレクチャーと現場研修 | 手塚 伸 今井 久 | 8月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |

多文化共生対応人材育成プログラム

| 科目分類 | レベル | 科目名 | 担当講師 | 開講時期 | 選択/必修 | 最低必修 単位 | 配当年次 | 単位数 | 授業 形式 | 連携開設 科目 | コンソ 単位互換 |
|---|-------------------|--|------------------------|------|-------|------------|------|-----|----------|------------|-------------|
| 学部等開講科目については、PENTAS YAMANASHIホームページより教育課程表及び、山梨県立大学シラバスをご覧ください。 | | | | | | | | | | | |
| 技能 科目 | 4000 基幹 (汎用) | 多文化共生地域課題2 (多文化社会における対人援助/外国人と人権) (旧:多文化共生地域課題(多文化社会における対人援助/外国人と人権)) | 新居 みどり 長坂 香織 | 4月 | 必修 | 3単位 | 1~4 | 2 | 講義 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | 多文化社会とことば | 長坂 香織 | 10月 | 選択 | | 2~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 5000 基幹 (専門分野) | 保健医療福祉における文化理解 | 錦織 信幸 | 10月 | 選択 | | 2~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| | 2000 基礎 (汎用) | 多文化共生地域課題1 (山梨県の多文化化) (旧:地域課題解決(多文化共生)) | 長坂 香織 | 12月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| 実践 科目 | 2000 基礎 (汎用) | 芸術活動をととした多様性協働プロジェクト | 山野 靖博 中原 和樹 | 5月 | 選択 | 4単位 | 1~4 | 2 | 演習 | ○ | ○ |
| | 2000 基礎 (汎用) | 多文化共生の現場を歩く | 長坂 香織 | 8月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 4000 基幹 (汎用) | 多文化共生を目指した地域課題プロジェクト (旧:地域課題プロジェクト(多文化共生イベント企画)) | 錦織 信幸 長坂 香織 杉山 歩 | 11月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 6000 応用 | 多文化対応人材育成演習 (教育) | ピッチフォード理絵 | 4月 | 選択 | | 2~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 6000 応用 | 多文化対応人材育成演習 (保健・医療・福祉) | 沢田 貴志 | 6月 | 選択 | | 2~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |

次代を担うアントレプレナー養成プログラム

| 科目分類 | レベル | 科目名 | 担当講師 | 開講時期 | 選択/必修 | 最低必修 単位 | 配当年次 | 単位数 | 授業 形式 | 連携開設 科目 | コンソ 単位互換 |
|------------|-------------------|-----------------|---------------|------|-------|------------|------|-----|----------|------------|-------------|
| 学部等開講科目なし。 | | | | | | | | | | | |
| 技能 科目 | 2000 基礎 (汎用) | アントレプレナーシップとスキル | 戸田 達昭 | 10月 | 選択 | 3単位 | 1~4 | 2 | 講義 | ○ | ○ |
| | 3000 基礎 (専門分野) | グローバルビジネススキル | 戸田 達昭 | 11月 | 選択 | | 1~4 | 1 | 講義 | ○ | ○ |
| 実践 科目 | 4000 基幹 (汎用) | アイデア共創実践 | 戸田 達昭 杉山 歩 | 6月 | 選択 | 3単位 | 1~4 | 1 | 演習 | ○ | ○ |
| | 5000 基幹 (専門分野) | ビジネス共創実践 | 齊藤 浩志 | 7月 | 選択 | | 1~4 | 2 | 演習 | ○ | ○ |

※プログラム科目は、講師等の都合などにより予告なく変更となる場合があります。

※受講環境は、ご自身でご準備をお願いいたします。

※科目によっては、講義で Google classroom を使用する場合がございます。

この場合、社会人受講者の方は、Google アカウント(gmail.com)が必要となりますので各自で取得してください。

PENTAS YAMANASHI

カリキュラムツリー

| | 5プログラム共通科目 | 観光高度化人材育成プログラム | | 地域づくり加速化人材育成プログラム | |
|------------------|---|--------------------|---|-------------------|--------------------------|
| 6000 応用 | | | ●日本ワイン歴史 マイスター養成講座 | | |
| 5000 基幹(専門分野) | | | ●通訳入門実践 ●実用中国語 | ●ワークショップ デザイン | ●事業づくり実践演習 ●政策づくり実践演習 |
| 4000 基幹(汎用) | ●問題発見の技法 | ●地域資源の保全と活用 | ●ローカルデザイン 実践演習 | | ●ローカルデザイン 実践演習 |
| 3000 基礎(専門分野) | ●グローバルマインドと スキル ●地域しごと概論 (経営マインド) ●地域の豊かさ | ●料理とワインの マリアージュ | ●事業づくりの技法 ●ネイチャーガイド 演習1 ●ネイチャーガイド 演習2 | | ●事業づくりの技法 ●政策づくりの技法 |
| 2000 基礎(汎用) | ●VUCA時代の キャリアレジリエンス ●地域のチャレンジ1 ●地域のチャレンジ2 | ●まちづくりの思想と 技術 | ●おもてなしマイスター 養成講座 ●観光実践マネジメント 講座 | ●まちづくりの思想と 技術 | |
| 1000 入門 | | | ●やまなしワイン 入門講座 | | |
| | VUCA科目 | 技能科目 | 実践科目 | 技能科目 | 実践科目 |

memo

プログラム選択

- 観光高度化人材育成プログラム
- 地域づくり加速化人材育成プログラム
- ビジネス構想力・経営マインド醸成プログラム
- 多文化共生対応人材育成プログラム
- 次代を担うアントレプレナー養成プログラム

興味のある分野

- 観光、山梨県の自然、歴史文化財について学びたい！
- 地域づくりに興味がある！公務員を目指している！
- トренд予測、ブランディングに興味がある。経営者の講義を聞きたい！
- 多文化共生、医療、福祉の現場を学びたい！
- 起業について興味がある！新しく事業を起こしたい！

1000「入門」：大学入学前または生涯学習講座

2000「基礎（汎用スキル）」、3000「基礎（専門分野）」：学部初年次レベル

4000「基幹（汎用スキル）」、5000「基幹（専門分野）」：学部2年次レベル

6000「応用」：学部3年次レベル



カリキュラムツリーは、ホームページよりダウンロード可能です。

| ビジネス構想力・経営マインド 醸成プログラム | | 多文化共生対応人材 育成プログラム | | 次代を担うアントレプレナー 養成プログラム | |
|--|---|-----------------------------------|--|--------------------------|-----------|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ●多文化対応人材育成演習（保健・医療・福祉） ●多文化対応人材育成演習（教育） | | |
| ●国際貿易実務 | ●企業におけるレクチャーと現場研修 | ●保健医療福祉における文化理解 | | | ●ビジネス共創実践 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ●イノベーション創造の基礎と実践 ●ブランディング基礎と実践 | ●多文化共生地域課題2（多文化社会における対人援助/外国人と人権） | ●多文化共生を目指した地域課題プロジェクト | | ●アイデア共創実践 |
| <ul style="list-style-type: none"> ●付加価値を生む地域資源の保全とブランド化 ●金融リテラシー向上講座～お金の過去・現在・未来～ | ●トレンド予測の手法 | ●多文化社会とことば | | ●グローバルビジネススキル | |
| ●企業がチャレンジする経営革新 | ●事業計画づくりワークショップ | ●多文化共生地域課題1（山梨県の多文化化） | <ul style="list-style-type: none"> ●芸術活動をとおした多様性協働プロジェクト ●多文化共生の現場を歩く | ●アントレプレナーシップとスキル | |
| | | | | | |
| 技能科目 | 実践科目 | 技能科目 | 実践科目 | 技能科目 | 実践科目 |





COC+R とは？

大学による地方創生人材教育プログラム構築事業

Centers of Community —

Project for Universities as Drivers of Regional Revitalization
through New Human Resources Education Programs



大学による地方創生人材
教育プログラム構築事業

地方創生に向けては、当該地域にある高等教育機関が核となって、その地域の経済圏における教育と職業、教育と新たな産業を結びつけていく活動が不可欠です。

人生100年時代においては、高等教育機関には多様な年齢層の多様なニーズを持った学生を教育できる体制が必要となるため、いわゆる就職氷河期世代も含めた様々な社会人に対しても受けやすく即効性のある出口一体型人材養成の確立が求められています。

文部科学省の補助事業であるCOC+Rは、大学・地方公共団体・企業等の各種機関が協働し、地域が求める人材を養成するための指標と教育カリキュラムを構築し、指標に基づき、出口（就職先）が一体となった教育プログラムを実施するものです。

参加大学

・山梨県立大学 ・山梨大学 ・山梨英和大学

事業協働機関

- ・山梨県
- ・公益財団法人山梨総合研究所
- ・公益財団法人やまなし産業支援機構
- ・公益社団法人やまなし観光推進機構
- ・公益財団法人山梨県国際交流協会
- ・一般社団法人 Mt.Fuji イノベーションエンジン
- ・株式会社タンザワ
- ・萌木の村株式会社
- ・昭和産業株式会社

お問い合わせ先

山梨県立大学 地域人材養成センター 社会連携課

〒400-0035 山梨県甲府市飯田5-11-1 TEL：055-225-5412
Mail：cocr-pentas@yamanashi-ken.ac.jp HP：https://www.pentas.yamanashi.jp/

山梨大学 地域人材養成センター 支援課

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37
TEL：055-220-8449
HP：https://hr.yamanashi.ac.jp

山梨英和大学

〒400-8555 山梨県甲府市横根町888
TEL：055-223-6020
HP：https://www.yamanashi-eiwa.ac.jp

2023年3月発行